

9月定例会 ダイジェスト

今9月定例会は9月12日(水)

から21日(金)までの10日間開催され、一般議案3件、補正予算4件、専決処分1件、人事案1件及び平成23年度決算認定11会計の議案が上程されました。そのほか、陳情を2件審議しました。

一般質問では、4人が登壇し、町政をいただきました。

八峰町沢目財産区管理委員に 鈴木一彦氏(岩子)を再任

一般議案

●八峰町防災会議条例の一部を改正する条例制定

●八峰町災害対策本部条例の一部を改正する条例制定

災害対策基本法の改正に伴う改正をしました。

*「全員賛成」で可決しました。

●八峰町分収造林条例の一部を改正する条例制定

国の間伐材の補助対象林齢が変更になったことに伴い、間伐施業を活性化させるため条例改正をしました。

*「全員賛成」で可決しました。

専決処分

●平成24年度八峰町一般会計補正予算(第5号)

町消防団第1分団の全県消防操法大会出場経費を予算補正しました。

*「全員賛成」で承認しました。

【用語説明】

専決処分：本来議会の議決・決定を経なければいけない事柄について、町長が地方自治法(昭和22年法律第67号)の規定に基づいて、議会の議決・決定の前に自ら処理することを行います。



人事案件

●八峰町沢目財産区管理委員の選任

鈴木一彦氏(岩子)を再任

*「全員賛成」で同意しました。

請願・陳情

採択された陳情

●地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について

(提出者 全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳)

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・国家戦略担当大臣・農林水産大臣・環境大臣・経済産業大臣に意見書を提出

●少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元に係

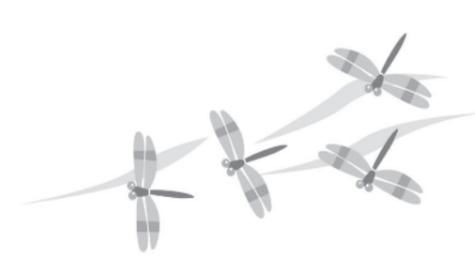
る意見書採択についての陳情書

(提出者 秋田県教育組合 執行委員長 伊藤正通・秋田県教職員組合 能代山本支部 支部長 佐々木 徹)

内閣総理大臣・内閣官房長官・文部科学大臣・財務大臣・総務大臣へ意見書を提出

【用語説明】

請願書・陳情書：町民の皆様が町政について持っている要望や意見を文面にて町議会に提出することができ、町議会議員がその内容に賛意を表し、紹介議員(議員が署名または記名押印)となったものを請願書といえます。陳情書とは紹介議員がない場合のものをいいます。



議会風景

補正予算

●平成24年度八峰町一般会計補正予算(第6号)

1174万4千円を減額補正
主な歳出：非常勤特別職公務災害補償基金負担金、小型ロータリー除雪機購入費、漁業集落排水事業特別会計繰出金、道路維持費、橋梁維持費、消防機具置き場屋根改修費など

しかし、清掃費と道路新設改良費の減額が大きく、歳出全体で減額となっています。



総務常任委員会としての意見を述べる丸山委員長



教育民生常任委員会としての意見を述べる松岡委員長